

2024

スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシート

[団体名：(一社) 滋賀県バスケットボール協会 ]

[記載日：2024年 4月 1日 ]

【対応状況に係る自己評価】

A：対応している

B：一部対応している

C：対応できていない

| 項目   | 対応状況 |
|--|------|
| <b>原則1 法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。</b>   |      |
| (1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。   | A    |
| (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)<br>「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」及びに基づいて定款や諸規定を制定し、それを遵守することで、適切な団体運営及び事業運営に努めている。                        |      |
| (2) 法人格を有しない団体は、団体としての実体を備え、団体の規約等を遵守しているか。  |      |
| (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)   |      |
| (3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。   | A    |
| (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)<br>事業運営に当たり、原則1(1)に挙げた関連法令の他、スポーツ施設等を利用する場合は、当該施設の利用規約等を、県や市の所有する施設等を利用する場合は、県や市の関係条例や規則等を遵守している。 |      |
| (4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。   | A    |
| (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)<br>理事会における計算書類及び事業報告の承認手続きや、監事による監査等を通じて、団体運営及び事業運営について適切な監督が行われている。                              |      |
| <b>原則2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。</b>  |      |
| (1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表しているか。  | A    |
| (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)<br>協会の目指すべき基本方針は、毎年度の事業計画書、要覧で定めており、その内容は、本ホームページで公表している。   |      |

|  |   |
|--|---|
| <b>原則 3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。</b>   |   |
| (1) 役職員に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。  | B |
| (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)<br>役員コンプライアンスは、理事会・常務会を通して意識の向上を図っているが、研修会ができていない。今後定期的に研修会等を実施していく努力をする。   |   |
| (2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。   | B |
| (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)<br>指導者研修会として、ライセンスのための研修のみならず、広く指導者育成のための研修会を実施していかなければならないと考えている。コロナ禍以来滞っているが、実施していきたい。競技者向けの教育機会がない状況である。今後検討して生きたい。  |   |
| <b>原則 4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。</b>   |   |
| (1) 財務・経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。  | A |
| (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)<br>財務会計規則を定め、適切に処理できている。  |   |
| (2) 国庫補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。   | A |
| (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)<br>滋賀県スポーツ協会より補助を受けており、県の定める基準を遵守し、適正な会計処理を行っている。   |   |
| (3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。   | A |
| (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)<br>財務担当者 1 名；財務委員長、責任者 1 名；事務局長を定め、また、年次で監事 2 名による監査を受け、会計士の指導も受けている。<br><u>2022 年度より、事務局員 1 名を雇用し事務局業務の円滑化・効率化を図っている。</u><br>今後、「2025 国スポ」に向け、より多くの予算が投入されるであろうから、一層管理体制を整えていくため、人員の増員を検討していく。 |   |

|   |          |
|---|----------|
| <b>原則 5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。</b>   |          |
| (1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。   | A        |
| (現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)<br>法律に基づき、必要な情報は全て、ホームページに掲載し、公開している。   |          |
| (2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。  | A        |
| (現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)<br>年度ごとの事業報告の他、各イベントの実施報告等を協会ホームページで、公開している。  |          |
| <b>原則 6 高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合、ガバナンスコード&lt;NF 向け&gt;の個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。</b>                                      |          |
| 自らに適用することが必要と考えるガバナンスコード<NF 向け>の規定があるか<br>(ある場合は下欄に記述)  |          |
| 役員構成について  | <b>B</b> |
| (現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)<br>現在、理事について、女性 1 名、外部 1 名である。今後、女性、外部理事を増やしていきたいと考えている。  |          |
| <b>2025 滋賀国民スポーツ大会に向けて</b>  |          |
| 現在、地元国スポに向けて、人員確保・発掘中である。滋賀国スポに向け最大限の努力をする。また、強化事業、リハーサル大会など国スポに向けた事業を展開中である。予算、施設、人員など整備を続ける。<br>国スポに向けて、成功はもとより、「アフター国スポ」も鑑み、人材等確保していきたい。 |          |